

防災だより

福井県立福井南特別支援学校

福井市南居町 82 (0776) 36-7631



第 3 号

平成 27 年 12 月 22 日

*学校と御家庭が協力し合いながら防災の取組をしていくために、「防災だより」を発行しています。
第3号は「地震」「不審者対応」について学校の取組を紹介します。

緊急地震速報の機器が設置されました。

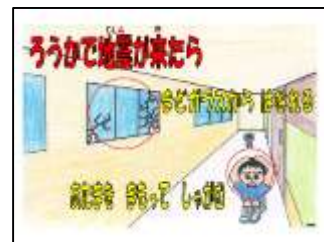


11月26日に事務室に「緊急地震速報」の機器が取り付けられました。皆さんもテレビやラジオ、スマホなどで耳にしたことがあるかと思いますが、警報音の後に「緊急地震速報。あと〇秒後に地震がきます。揺れがおさまるまで身を守ってください。」という放送が校舎内外一斉に流れます。地震が発生したら、瞬時に計算して地震がくるのを知らせてくれる機器です。わずかな時間ですが、警報を聞いて身構えることができます。

12月1日の避難訓練に合わせて、各学部や学級で事前学習をしました。警報音が鳴ったら机の下にもぐること、机がない廊下や体育館では、ガラス窓から離れて、しゃがむことなど、スライドやクレヨンしんちゃんのイラストなどで学びました。



事前学習スライドの一部



緊急地震速報が流れたとき、子どもたちは…

小学部低学年では、体育が終わり、教室で休憩していた時に警報が鳴りました。事前学習どおりに机の下にもぐれた子、突っ張ってしまってなかなか頭を机の下に入れられない子など様々でした。



1年生も頑張ってもぐったよ。

高等部では、外で作業をしていた生徒も多く、倒れてくる物がないところでしゃがんで待機しました。



階段も落ち着いて降りられたね。

その後、揺れがおさまったという設定で全体育育館に避難しましたが、反省の中で「移動中に余震が来たらどうする?」とか「外で待機した方がよいのでは?」などの意見が出されました。それらの意見から、雨や雪が降っていたらどうするか、安全であれば待機できる場所はどこかなど、状況に合わせて設定していく必要があることを再認識しました。いろいろな場合を想定した避難訓練を積み重ねることで、よりよい判断をできるように、また、必要な物資を備えていくようにしていきたいと思います。



校長先生のおはなし



防災ワンポイント ～家でも地震に備えた訓練をやってみよう～

地震発生時の基本行動は、どこにいても、どのような状況でも、
「上からものが落ちてこない」「横からものが倒れてこない」「ものが移動してこない」
場所に素早く身を寄せて安全を確保することです。

お子さんと一緒に身の回りを見渡してみてください。どこに身を寄せますか？
ここなら安全という場所を見つけて、身を守る態勢をお子さんと一緒にとって
みてください。上の3つのポイントが大丈夫じゃなかったら、ものの置き場所を
変えたり、固定したりしましょう。



不審者対応訓練を行いました。



12月4日（金）の11:35～11:50に、福井南警察署員さんに来校いただき、校内にて不審者対応訓練を行いました。昨年度までは児童生徒がいない時間に訓練をしてきましたが、本年度は、児童生徒が学習している時間帯に行いました。

不審者役の教員が高等部玄関から侵入してきて、それに対応するという想定訓練でしたが、不審者役がどんな動きをするかについては教職員にも児童生徒にも知らせずに行ったため、臨機応変さが求められた訓練となりました。

児童生徒には、訓練を行うことは事前に知らせてありましたが、高等部の生徒は、不審者役の逼真の演技に緊張感を持ち、ほとんどの生徒が、教員の指示に従って身を潜めることができました。

小学部・中学部の児童生徒は、不審者を見ることはできませんでしたが、鍵をかけ、机や椅子などで不審者の侵入を防いだ教室等で、緊急放送や状況を伝える放送を聞きながら、不審者が退去するまでの時間を落ち着いて待つことができました。



警察からは、

- ①不審者を絶対に侵入させないための戸締まり。
- ②名前を尋ねても答えない等の不審感を感じたら、すぐに110番。
- ③侵入されてしまったら、教室・児童生徒に絶対に近づけない。
- ④対応する教職員は不審者と距離を取り、近づきすぎない。凶器を持っていないか手元に注意する。さすまたや椅子、モップなどを持って、毅然とした態度で対応する。

など、たくさんの御助言をいただきました。

事後の反省には、

“侵入をさせない戸締まりの強化が必要”、“侵入はないと考えず、もし入ってきたらどうするか危機管理の意識を常に持つことが大切”、“不審者が入ってきたらやっつけようという動きを取った生徒もいたので、不審者から身を守るための指導を行いたい”など多くの感想や意見がありました。



学校ホームページURLはこちら

http://www.fukuiminami_sh.ed.jp/

学校HPの「危機管理」の中に「安心・安全な学校作り」のページがあります。この「防災だより」とともにぜひ御覧ください。